

株式会社ヤエガシ 株式会社山二への承継

― 秋田県に拠点をおきエネルギー・モビリティ事業を展開する企業への承継事例 ―

AJ キャピタル株式会社

<https://www.ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO)：大見 秀人、本店：東京都千代田区）と、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長：丸山 俊、本社：東京都千代田区）が共同設立したファンド運営会社である AJ キャピタル株式会社（代表取締役社長：小林 正行、本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、無限責任組員として運営する事業承継ファンド「サクセッション 2 号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）が投資する株式会社ヤエガシ（代表取締役社長：八重樫 節子、本社：秋田県秋田市、以下「ヤエガシ」）の全株式を、株式会社山二（代表取締役社長：西村 幸彦、本社：秋田県秋田市、以下「山二」）に譲渡・承継しました。

本件は、当ファンドにとって 1 件目、当社が運営するサクセッション 1 号ファンドから通算すると 6 件目の投資先株式の譲渡・承継事例となります。

ヤエガシは、1962 年創業の車両整備業会社である株式会社八重樫を前身としております。2009 年 9 月にヤエガシを設立、同社の車両整備業を承継し、経営改善を図ってきました。当ファンドは前代表から八重樫社長へのスムーズな体制移行を支援し、経営基盤を整備するために、2023 年 5 月に全株式を譲受・承継しました。承継後は、現経営陣への体制移行/整備に加え、特に働きやすさの改善に注力しつつ、当ファンドの出資者でもあります、株式会社北都銀行（頭取：佐藤 敬、本店：秋田県秋田市、以下「北都銀行」）とともに、今後ヤエガシが更なる成長を目指すための承継先についてのディスカッションを続けてまいりました。

再承継先には、ヤエガシの経営方針を尊重しつつ、業界の理解があり、かつ、同じ地域内で物理的にも連携が図りやすい企業に承継することが有益であると考えていたところ、北都銀行より山二の紹介を受けました。山二は、石油製品小売りを主業としていますが、モビリティ事業も展開し、秋田県を中心とし幅広いネットワークを保有しています。また、ヤエガシの経営方針への理解も深く、大きな変化なく承継が進むということもあり、現経営陣も山二グループの一員となることを強く望んでおりました。なお、山二から役員を派遣するものの、八重樫社長は当面の間続投となります。山二であれば、ヤエガシの更なる事業成長を後押しし、山二グループの秋田県内におけるトータルカーライフサービスの事業基盤もより強化されることから、地域の皆様の利便性向上にも資するものと考えております。

当社は全国の地域金融機関と連携し、従来のファンドではあまり投資対象として検討しなかった、企業価値で 10 億円未満のスマールキャップゾーンを投資ターゲットとする事業承継ファンドを運営しています。今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継を、ファンドを活用して支援し、円滑な事業承継を推進することを通じて、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に貢献していく所存です。

<ヤエガシについて>

商号	株式会社ヤエガシ
所在地	秋田県秋田市牛島西1丁目1番11号
代表取締役	八重樫 節子
創業	2009年9月
資本金	5百万円
事業内容	乗用車から大型車両まで幅広い車両の車検、点検サービス、新車・中古車販売、レンタカー取扱、損害保険代理事業等を展開

<山二について>

商号	株式会社山二
所在地	秋田県秋田市中通二丁目2番32号
代表取締役	西村 幸彦
創業	1940年12月
資本金	60百万円
事業内容	モビリティ・ホームライフ・エネルギーの3事業を主軸としたエネルギーサービス企業

<当社について>

名称	AJキャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北3-2-4
代表取締役社長	小林 正行
設立	2018年4月
資本金	20百万円（含む資本準備金）
株主構成	あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50%

<当ファンドについて>

ファンド名称	サクセッション2号投資事業有限責任組合 (英文表記 Succession Investment Limited Partnership, II)
所在地	東京都千代田区九段北3-2-4
設立	2022年8月16日
無限責任組合員	AJキャピタル株式会社
有限責任組合員 (五十音順)	あおぞら銀行、阿波銀行、池田泉州銀行、愛媛銀行、鹿児島銀行、岐阜商工信用組合、京葉銀行、荘内銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、日本アジア投資、福井銀行、北都銀行、ゆうちょ銀行
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

以上